



この号の内容

1. 高橋委員あいさつ
2. 奨学資金貸付条例
3. 学校教育課指導室紹介
4. 通学合宿 in さんぶの森
5. 学校給食、産地を表示
6. 大平支部3連覇! 第5回市民体育祭
7. 少年海外派遣事業
8. 音楽発表会開催
9. 睦岡地域合同防災訓練
10. 千葉県・山武郡市教職員有志から寄附金

心身の健康そして「生きる力」へ

教育委員 高橋 尚子

サッカー女子W杯でみごと優勝したまでしこジャパン。彼女たちは、東日本大震災から立ち直ろうと頑張っている日本中の人に勇気と感動を与えてくれました。決して環境が整っているとは言えない女子サッカー界にあつて、選手たちの不屈の精神は、教育の大きな目標である「生きる力」そのものだと感じました。

人は何かを成し遂げようとする時、次のステップに踏み出そうとする時、身も心も健康な状態であれば頑張れません。何ものにも代え難く、何をするにもその土台となるのが健康です。

皆さんは、「脳科学の分野で注目されている「ハピネスホルモン」をご存じでしょうか。楽しい時や幸せを感じた時などに分泌される、リラックス感や幸福感をもたらすホルモンのことです。ハピネスホルモンには、免疫力や自然治癒力を高めて健康状態を良好にする効果があります。また、脳の働きが活性化されることで創造性や積極性が増し、目標を達成する力が出るなど、良い結果を引き寄せることができるそうです。

喜びあり悩みありで何かと大変な子育てですが、いつも前向きで明るい気持ちを持つことがハピネスホルモンの分泌を促し、子育て期間を楽しく過ごせるようになるのではないのでしょうか。親のみならず子どもにも良い影響が期待できそうです。

まずは健康。そして更なるステップアップへ。「生きる力」はそうして養われていくのだと思います。何歳になっても、生きる力を養い意欲的な毎日を送りたいものです。

山武市奨学資金貸付条例

大学生に修学金・入学準備金を貸し付けます

山武市では、次代の社会を担う優秀な人材を育成することを目的として、大学生を対象に奨学資金貸付条例を制定しました。経済的理由により修学が困難な方に、修学する上で必要な資金を無利子で貸し付けます。

- ◆募集予定人数 修学金 毎年度各5名
入学準備金 毎年度各5名
- ◆奨学資金の額 修学金 月額4万円以内
入学準備金 30万円以内
- ◆貸付対象
 - (1) 大学に在学中か入学が決定している方で、次のすべてを満たす方。
 - (2) 父母(またはこれに代わる方)が5年以上市内に住所を有していること。
 - (3) 経済的理由により修学が困難であること。
 - (4) 学業に優れ、学長または出身学校長の推薦を得られること。
 - (5) 他から奨学金の支給または貸与を受けていないこと。
 - (6) 申請者の世帯で山武市の市税に未納がないこと。
- ◆申請受付期間 毎年3月15日から3月31日
- ◆貸付時期等 修学金 貸付決定月から正規の修学期間終了まで

| 区分 | 期間 | 貸付月 |
|-------|----------|-----|
| 修学金 | 4月～6月分 | 4月 |
| | 7月～9月分 | 7月 |
| | 10月～12月分 | 10月 |
| | 1月～3月分 | 1月 |
| 入学準備金 | | 4月 |

※ 平成24年度からの募集となります。今後、申請についての詳細は次号の「懸け橋」や広報さんむ、ホームページでご案内します。

学校を支援し、元気づけたい!

学校教育課 指導室

平成20年4月、山武市教育委員会は東上総管内(山武地区・長生地区・夷隅地区)で初めて「指導室」を設置しました。県教育委員会から派遣された4人の教員と事務1人の5人体制で運営しています。

指導室の基本コンセプトは、「学校を元気づける」ことです。そのための主な業務として三つ紹介します。

①指導方法で元気づけるための業務

研修機会の提供や学校訪問の実施と指導、会議の有効活用等を通して、教職員の指導方法改善の支援を行っています。

②事務作業で元気づけるための業務

有効活用できる資料の提供や、教職員の基礎資料作成と配置に関して実効性のある指導を行っています。本市の教育課題である児童生徒の学力向上や長欠・不登校対策として実施している市独自の少人数指導講師及び心の教室相談員の配置事業は、指導室設置とともに生まれました。

③対外的に元気づける業務

教育活動の成果や家庭及び地域との連携推進の取組を市民に紹介する機会を増やすことにより、開かれた学校づくりや信頼される学校づくりのための情報発信を支援しています。こうした学校や幼稚園の教育活動を支援し、励ます業務を推進することにより、教育現場が本来の業務に専念でき、運営が円滑に機能できる存在となることを目指しています。



今後も、児童生徒の健康と安心を守るため、より一層、地産地消を推進していきます。

例：10月12日(水)の産地表示

| 農作物 | 産地 |
|------|-----|
| 米 | 山武市 |
| 人参 | 北海道 |
| 玉ねぎ | 北海道 |
| ニンニク | 青森県 |
| キャベツ | 千葉県 |
| しょうが | 千葉県 |
| 長ねぎ | 千葉県 |
| もやし | 千葉県 |

2学期からスタート
給食の食材産地を表示

市では、食材への放射能不安に対応するため、学校給食で使用する主な農作物について、9月2日(金)からホームページで産地を表示しています。これまでもその日の献立を、写真を添えて紹介していましたが、それに加えて米や野菜の産地を一覧で表示するようにしました。



子どもたちの自立性や社会性、協調性を伸ばし、「生きる力」を育むことを目的とした3泊4日の合宿を、9月7日(水)～10日(土)の日程で行いました。成東小・大富小の児童12名(4・6年生)が参加し、親元を離れ、さんぶの森中央会館から学校に通いました。子どもたちは2班に分かれ、青少年相談員や

子どもたちの自立性や社会性、協調性を伸ばし、「生きる力」を育むことを目的とした3泊4日の合宿を、9月7日(水)～10日(土)の日程で行いました。成東小・大富小の児童12名(4・6年生)が参加し、親元を離れ、さんぶの森中央会館から学校に通いました。子どもたちは2班に分かれ、青少年相談員や

保健推進員の支援のもと、買い物や炊事、洗濯、掃除などの計画を立て、協力しながら4日間を過ごしました。

今年度新しく取り入れたエアロビと茶道の体験教室では、楽しみながらマナーを学びました。家に帰った子どもたちは、少しだけ成長した姿を見せることができましたようです。

通学合宿 in さんぶの森

大平支部 3連覇!



チームカラーTシャツ着用で
応援にも熱が入る南郷支部



息ぴったり!
親子大玉ころがし



爽やかな秋晴れの10月9日(日)、第5回市民体育祭が松尾運動公園で行われました。今大会はオープン種目を増やし、小学校低学年・高学年・中学生の男女別に設定した徒競走では、90名を超える参加がありました。

競技は接戦を極め、支部対抗リレーの結果が出るまで順位がわからない混戦状態でしたが、終わってみると大平支部の3連覇という結果に。大会名物の仮装応援と、綱引き等々チーム力の差が大きく影響。勝因は、なんといっても「団結力」。大平支部の一体感は群を抜いていました。次年度の他支部の活躍を期待し、今後も市民交流の場として体育祭を開催していきます。



オープン種目 800m
マラソン。一緒に最後まで走りました



綱引き 1位から一本!
豊岡が意地を見せました



仮装応援で競技を盛り上げる大平支部

| 順位 | 支部名 | 得点 |
|----|-----|------|
| 1 | 大平 | 92 |
| 2 | 成東 | 71.5 |
| 3 | 蓮沼 | 67.5 |
| 4 | 松尾 | 65 |
| 5 | 南郷 | 61.5 |
| 5 | 山武北 | 61.5 |
| 7 | 豊岡 | 60 |
| 8 | 山武西 | 58 |
| 9 | 睦岡 | 54 |
| 10 | 日向 | 50 |
| 11 | 大富 | 47.5 |
| 12 | 鳴浜 | 46.5 |
| 13 | 緑海 | 45 |

マオリ族のように 誇りを持って 心を一つに

少年海外派遣事業 ニュージーランド研修



重厚なオークランドシティホールの議場



授業はスクールバディの隣で

広い視野と国際感覚豊かな人材の育成を目的に、8月20日(土)から6泊8日の日程で、市内の中学生・高校生15名をニュージーランドに派遣しました。国内で、4回の事前研修を行

周囲の人の支えに気付いた
研修生代表 金親賢生
今回のニュージーランド研修は僕にとって本当に大きな経験となった。また、人として大切なことに気付くことができた。
僕がこの研修で得たものはたくさんある。自分が変われば周囲が変わるということ、一生懸命さは伝わるということ、仲間と心を一つにする大切さ、自分の国や民族に誇りを持つこと、そして、その名に恥じない生き方をする。そのどれもが僕にとって、貴重なものであり、それらを大切にしていきたいと思う。
何よりもこの研修が成功できたのは周囲の人の支えがあったからこそで、僕は、この仲間をこれからもずっと大切にしていきたい。

南中ソーランとマオリ族伝統舞踊「ハカ」



それぞれの国の誇りを胸に舞いました



子どもたちの歌声・音色を鑑賞しませんか?

第2回山武市音楽発表会

市内13の小・中学校が参加し、合唱や金管合奏、吹奏楽などを披露する「山武市音楽発表会」を開催します。昨年度から市単独の行事となり、今年度で2回目となるこの発表会は、音楽表現や鑑賞を通じて子どもたちの豊かな情操を養うことを目的としています。

日ごろの練習の成果を保護者や地域の皆様に聴いてもらおうと、子どもたちは現在必死に練習中です。たくさんの方々のご来場をお待ちしています。

【日時】10月26日(水)
8時40分開演

【場所】さんぶの森中央体育館



地域のつながりが命を守る!

睦岡地域 合同防災訓練



説明のときから体育館は参加者でいっぱい!

8月27日(土)、睦岡小学校で約500人が参加し、合同防災訓練が行われました。

この訓練は、睦岡小学校児童とその保護者、睦岡地域の住民の方が連携して行いました。地域とともに防災訓練を実施することで、災害に対する意識を高め、災害時に的確な行動がとれる判断力と実践力を身につけることが目的です。

参加者は徒歩で会場まで移動。体育館で全体説明を受けた後、非常食・応急救護・初期消火・煙体験等の各ブースをまわり、さまざまな防災体験をしました。

今後も、学校と地域が一体になった防災訓練を行います。命を守る防災教育へのご協力をお願いします。



いざという時のために
消火器の使い方を学ぶ



安全な煙を使って
火災時の避難訓練



真剣なまなざしで人工呼吸に見入っています

千葉県・山武郡市
教職員有志寄附金を市へ
平成23年9月20日(火)、千葉県教職員有志と山武郡市教職員有志代表からそれぞれ30万円の寄附を頂きました。
この寄附金は、東日本大震災に関連して、山武市の児童・生徒に使って頂きたいと贈られました。
特に、各小中学校の災害対策等に役立てて頂きたいという思いが込められています。
多くの方の善意で集まった寄附です。大切に使用させて頂きます。